

AICA

土木建築用接着材 JOLYSEAL

コンクリート打継ぎ、アンカー定着用エポキシ樹脂

JAIA F☆☆☆☆

ジョリシール JB-8

湿潤コンクリートに接着可能

ジョリシールJB-8は、常温硬化型エポキシ樹脂を成分とする新旧コンクリート打継ぎ・高上げ用接着剤で優れた接着性を発揮します。

用途

- コンクリート打継ぎ・高上げ
- アンカーボルト・差筋等の定着充てん材。

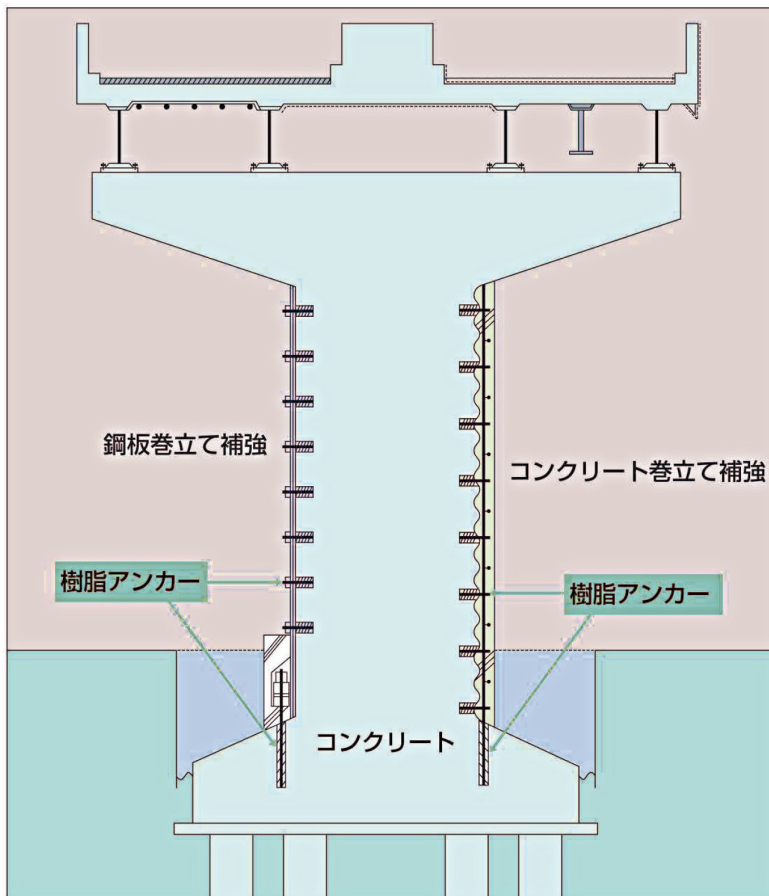
特長

- 湿潤したコンクリートにも接着性が優れている。
- 機械的強度に優れる。圧縮・曲げ・引張り・引張剪断・衝撃強度に優れる。
- 低粘度で作業性が良い。



◆梱包容量

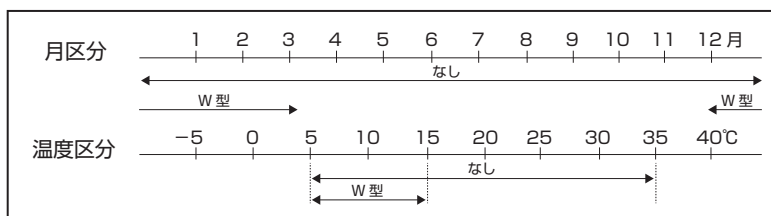
5kgセット (主剤: 4kg、硬化剤: 1kg) 5kgセット×3セット梱包
25kgセット (主剤: 20kg、硬化剤: 5kg)



◆性状

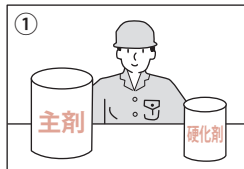
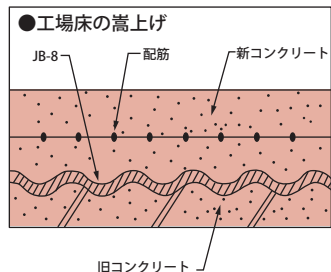
外 観	主 剤 硬化剤 混合物	白色粘稠体 褐色透明液体 白色液体
主成分	主 剤 硬化剤	エポキシ樹脂 ポリチオール
配合比	主剤：硬化剤	4：1 (重量比)
可使時間	通年 冬型 (W)	約40分/23℃ 約15分/23℃
硬 化	通年/20℃ 冬型 (W) / 10℃	初期 18時間 実用 2日 完全 7日 10日 3日
比 重	硬化物 (JIS K 7112)	1.4 (参考値)

※上記数値は、規格値ではありません。

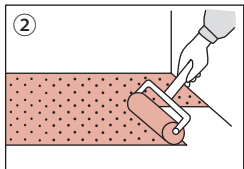


◆打継ぎ・嵩上げ

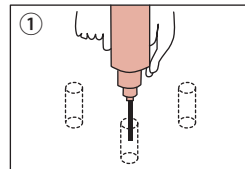
◆あと施工アンカー



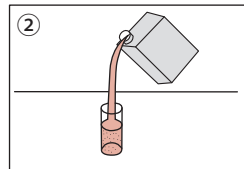
① レイタンス、ほこり、油脂、錆を取り除き水がある場合は乾いた布などで拭き取ってください。
主剤：硬化剤=4:1(重量比)の割合で配合し、よく攪拌する。配合量は、可使用時間を考慮し必要量を混合します。



② ローラー等によって均一に塗布します。(0.5~1kg/m²)
直ちにコンクリートを打継ぎします。(JB-8が硬化する前に打設します。)



① アンカーの埋込み位置を墨出し、専用ドリルで穿孔、ブローアなどで孔の中を清掃します。



② 可使時間内に使い切る量を混合し、孔の中に流し込みアンカーを挿入します。
JB-8が硬化し十分強度が得るまでアンカーボルトが動かぬように固定しておく。

ジョリシールJB-8(W) の品質

養生20℃ 7日間

試験項目	試験方法	単位	規格値	測定値 JB-8 (通年)	測定値 JB-8W (冬用)
比重 (硬化物)	JIS K 7112	—	—	1.35	1.35
粘度	JIS K 6833	mPa・s	—	3700	3500
圧縮降伏強度	JIS K 7208	N/mm ²	50以上	67.5	69.3
曲げ強度	JIS K 7203	N/mm ²	40以上	69.0	67.5
引張強度	JIS K 7113	N/mm ²	20以上	34.8	34.4
圧縮弾性係数	JIS K 7208	N/mm ²	1.5×10 ³ 以上	2.1×10 ³	2.2×10 ³
引張剪断接着強度	JIS K 6850	N/mm ²	—	15.8	16.0
衝撃強度	JIS K 7111	KJ/m ²	—	3.3	3.4
硬度	JIS K 7215	HDD	—	81	81
打継ぎ接着強さ	JIS R 5201	N/mm ²	—	6.0	5.9

あと施工アンカーの引張試験

*養生20℃ 28日間

条件 アンカー筋 D25 (SD295A)
降伏強度 15.3ton / 本
穿孔寸法 38φ×500mm
試験方法 JCAA 引張試験
養生条件 20℃ 7日間

測定値	コンクリートの条件	測定値
	コンクリート孔を乾燥して JB-8 を注入 (乾燥)	18ton鉄筋降伏
	コンクリート孔に1日冠水し、水抜き直後に JB-8 を注入 (湿潤)	18ton鉄筋降伏
	コンクリート孔に1日冠水し、そのまま JB-8 を注入 (有水)	18ton鉄筋降伏

1. 注意

1-1 作業前の確認

取扱い作業に際しては、説明書、安全データシート (SDS) などで、注意事項を確認して下さい。

1-2 取扱い場所

- 火気のあるところでは、使用しないで下さい。
- 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。

1-3 取扱い方法

- 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- 容器からこぼれた場合には、布 (ウェス) で拭きとって、安全な場所に廃棄して下さい。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。

1-4 応急措置

- 作業衣等に付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み、又は外観に変化がある時には、医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った場合には、多量の水で洗い流し、早く医師の診断を受けて下さい。
- 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、早く医師の診断を受けて下さい。

1-5 保管方法

- 密栓の上、危険物倉庫に保管するか、指定数量以下の場合、火気のない5~35℃の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。

安全上のご注意

1-6 注入接着用以外の使用禁止

- 本来の用途以外には、使用しないで下さい。

1-7 廃棄方法

- 河川等の環境中に投棄、及び漏出させないで下さい。
- 廃棄物の処理、及び清掃に関する法律、及び都道府県条例等に基づき、中身を使いきってから焼却するか、許可を受けた処理業者に委託して下さい。

2. 法規制

- 消防法

A (主剤)・B (硬化剤) とも下記の通りです。

火気厳禁
危険物第4類第3石油類
危険等級Ⅲ

記載の内容やデータは、当社の試験研究および調査によるもので、十分信頼しえるものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を保証するものではありません。また、使用目的、使用条件により相違する場合がありますのであらかじめご需要家各位で試験等のご確認をお願いいたします。

● 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート (SDS) も合わせてお読みください。
● 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認は最寄りの当社までお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。(後日に見えられた場合は、責を負いかねます。)
- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。 ● 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いいたします。
- © アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。



アイカ工業株式会社

化成品カンパニー

ホームページアドレス

<http://www.aica.co.jp/>



■代理店

札幌 ☎ (011) 811-9201 FAX (011) 812-2968	新潟 ☎ (025) 245-8596 FAX (025) 245-8597	四国 ☎ (087) 851-9588 FAX (087) 851-9592
仙台 ☎ (022) 232-3251 FAX (022) 235-1067	松本 ☎ (0263) 33-1321 FAX (0263) 33-1325	福岡 ☎ (092) 474-1190 FAX (092) 474-1282
盛岡 ☎ (019) 653-5591 FAX (019) 653-5419	名古屋 ☎ (052) 757-1053 FAX (052) 757-1058	鹿児島 ☎ (099) 226-7511 FAX (099) 226-7515
福島 ☎ (0248) 62-1420 FAX (0248) 62-1422	静岡 ☎ (054) 286-0451 FAX (054) 286-0453	沖縄 ☎ (098) 868-6367 FAX (098) 868-6372
東京 ☎ (03) 5912-2841 FAX (03) 5912-2847	北陸 ☎ (076) 222-9600 FAX (076) 222-9608	
横浜 ☎ (045) 640-1081 FAX (045) 640-1087	大阪 ☎ (06) 6265-6813 FAX (06) 6265-6814	
埼玉 ☎ (048) 601-2191 FAX (048) 601-2190	神戸 ☎ (078) 222-6341 FAX (078) 222-6326	東京ショールーム ☎ (03) 6770-2012
千葉 ☎ (043) 382-4311 FAX (043) 382-4312	京都 ☎ (075) 284-0770 FAX (075) 284-0771	名古屋ショールーム ☎ (052) 757-1056
宇都宮 ☎ (028) 346-1750 FAX (028) 346-1752	広島 ☎ (082) 254-1311 FAX (082) 255-8817	大阪ショールーム ☎ (06) 6265-6828
北関東 ☎ (027) 322-8771 FAX (027) 327-2271	岡山 ☎ (086) 243-1327 FAX (086) 243-7508	福岡ショールーム ☎ (092) 474-1164

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページまたはFAXにて

● 商品のお問い合わせ先

ホームページ: www.aica.co.jp

アイカ問合せセンター

*フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

FAX <052>409-1526

アイカカタログセンター
TEL <052> 409-1471

☎ <0120>525-100 TEL <052>409-8313 FAX <052>409-1482

D24B 19.05.1S.SG

*問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店の営業日は、月~金 (除く土日祝休) です。ホームページからの当日出荷ご依頼分の受付時間は14:00 (FAXの場合は12:00) です。